

事業所名		ぱすてるブルー		支援プログラム(児童発達支援)		作成日		2026 年		7 月		1 日	
法人(事業所)理念				「お子様の未来への道をサポートします」 みんなの「得意」と「興味のある分野」の力を伸ばしながら、自信を持って生活することを応援します！									
支援方針				お子様が成功体験を重ねながら笑顔で過ごせるように作業療法士による個別療育では、未就学のお子様に関覚統合遊びや指先を使った巧緻運動を行います。達成感を取得できるように1人ひとりの特性に合わせた支援を行います。									
営業時間				平日 9時00分～17時00分						送迎実施の有無		あり	
				支 援 内 容									
本人支援	健康・生活			基本的な生活スキルの獲得(日常生活中で自分の身の回りの整理整頓を身につける。来所時の身支度・スケジュール等の確認) 健康の増進(身体作り)サーキットを活用し身体をたくさん動かします。									
	運動・感覚			姿勢と運動・動作の向上(日常生活に必要な動作の基本と姿勢保持、筋力の維持・強化) 保有する感覚の活用・感覚の特性への対応(感覚プロフィールなどを使用し感覚の特性を把握し保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用した支援、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う)									
	認知・行動			認知の発達と行動の習得(個別の中で、クイズ等楽しめる活動で認知力の向上) 空間、時間、数等の概念形成の習得(スケジュールボードの活用、絵合わせ・3ヒントクイズ・マッチング等)									
	言語 コミュニケーション			言語の形成と活用(遊びの中で他児との関りを持ち伝え方の練習。自発的な発声を促す支援) 読み書き能力の向上(絵本の読み聞かせ、文字に興味を持つことができるような言葉かけや遊びを支援)									
	人間関係 社会性			アタッチメント(愛着)の形成(安心した場所であることを分かってもらえるよう本人の思いに寄り添ったかかわり方で支援) あそびを通じた社会性の促進(お友がいる環境に安心感をもって輪に入ったり、一緒に活動に参加したりするところから始めておもちゃの貸し借りや順番等遊びながらルールを覚えていける支援)									
家族支援				子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 保護者同士の交流の機会提供 子育ての困りごとへの相談援助				移行支援		就園や就学時に切れ目のない支援を継続することができるよう移行先にお子さんの発達やこれまでの支援経過、支援方法等に関する情報を共有			
地域支援・地域連携				幼稚園・保育園や医療機関、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所と連携し、支援方法や環境調整などの情報を共有 実習生や職場体験の受け入れ等の交流				職員の質の向上		社内外の研修への定期参加 職員会議・研修(毎月) 虐待防止・身体拘束等の研修参加・社内研修の実施			
主な行事等				季節に合わせたイベント(夏祭り・ハロウィン・クリスマス・お正月)や誕生会など 長期休暇は課外活動(野球教室・サイバル・公園・体験学習・チューブ滑り・社会科見学)など									